

別記
第1号様式（第14条関係）

環境マネジメントシステム導入報告書

(宛 先) 京 都 府 知 事	2020年7月31日
住所（法人にあつては、主たる事務所の所在地） 京都府亀岡市西別院町笑路落合4番の3	氏名（法人にあつては、名称及び代表者の氏名） 株式会社 京都製錬所 代表取締役 大林智実

環 境 マ ネ ジ メ ン ト シ ス テ ム の 名 称	ISO14001:2015
適 用 範 囲	産業廃棄物の処理事業及び再資源化・リサイクル活動
導 入 年 月 日	2007年 5月 28日（初回登録）
認 証 番 号	ISAE541
基 本 方 針	別紙のとおり、「基本理念・環境方針」
環境に配慮した事業活動を自主的に進めていくための目標（以下「目標」という。）	生産効率向上を目標 歩留率60%を下回らない
目標を達成するための取組の内容	長期間削減に努め、削減目標が限界になり維持管理に移行。生産効率向上を目標として、歩留率60%を下回らないように目標を定めた。維持管理も並行して使用量等管理しております。
目標を達成するための取組の進捗状況	実施計画書兼報告書に基づいて、目標を達成する様、目標の変更を行った。このことにより、目標は達成出来ている。
目標を達成するための取組の成果及び当該成果に対する評価	毎月2回、役職会議にて現状把握及び効率アップや未達成の原因究明をし、改善している。
事業活動に係る法令の遵守の状況	関連法規の遵守状況について3ヵ月に1回確認を行っている。これまでに違反及び行政当局からの指摘はなかった。
環境マネジメントシステムの評価及び見直しの内容	評価・見直しの必要性については、認証機関において1年に1回、年度末にサーベイランス審査を行っている。

注 認証番号の欄は、導入した環境マネジメントシステムについて第三者の認証を受けている場合にのみ記入してください。